

導入補足資料（カード決済）

作成日 2017年 1月 31日 第 1.7.1 版



変更履歴

版数	作成/更新者	作成/更新年月日	変更内容
1.0	中谷 大介	2007/04/25	作成
1.1	清水 伸寛	2007/06/29	日本語表現の揺れを訂正。
1.2	丹野 諭	2011/04/20	全般的にオーソリ取消期限切れおよび売上取消期限切れの起算日を明記 5. 正確な状態遷移表を最新化
1.3	中込 俊之	2011/06/21	全般的にカード決済「オーソリOK→オーソリ期限切」のバッチ処理の経過日数(海外)を 28日→60日に変更
1.4	岩原 裕章	2012/11/12	2.3Dセキュア処理フロー：記述が古いままだったので修正
1.5	岩原 裕章	2012/11/22	シート: 2.3Dセキュア処理フローの「2. 3. 3Dセキュアを導入するに当たっての注意事項」を削除 ※戻りURLのパラメータに決済ID等を設定してもらう旨を記述しているが、現在は 取引IDや決済IDといった決済を特定するパラメータはペイジェントが付加している
1.6	下西 信幸	2015/09/30	カード決済「オーソリOK→オーソリ期限切」のバッチ処理の経過日数を28日→60日に変更
1.7	佐藤 衛	2016/11/09	5. 正確な状態遷移表 6. 厳密な状態遷移表 について、同時売上時のステータス遷移を追加
1.7.1	三尾 容子	2017/01/31	5. 正確な状態遷移図 ■オーソリ電文受領/オーソリ結果判定実施 ※3 【※3】削除漏れのため、削除

0. 本ドキュメントの概要

0. 1. 本ドキュメントの目的

本ドキュメントは、加盟店様がペイジェントのカード決済サービスを導入する際に必要となる事柄を説明しています。カード決済はオーソリ、売上処理やそれらの取消、また、3Dオーソリといった、他の決済よりも複雑な概念があります。カード決済を導入する際に、一般的にどのような処理を実現するのか、注意すべきポイント、また異例ケースが発生した際に参照する情報などをまとめています。

0. 2. 本ドキュメントの内容

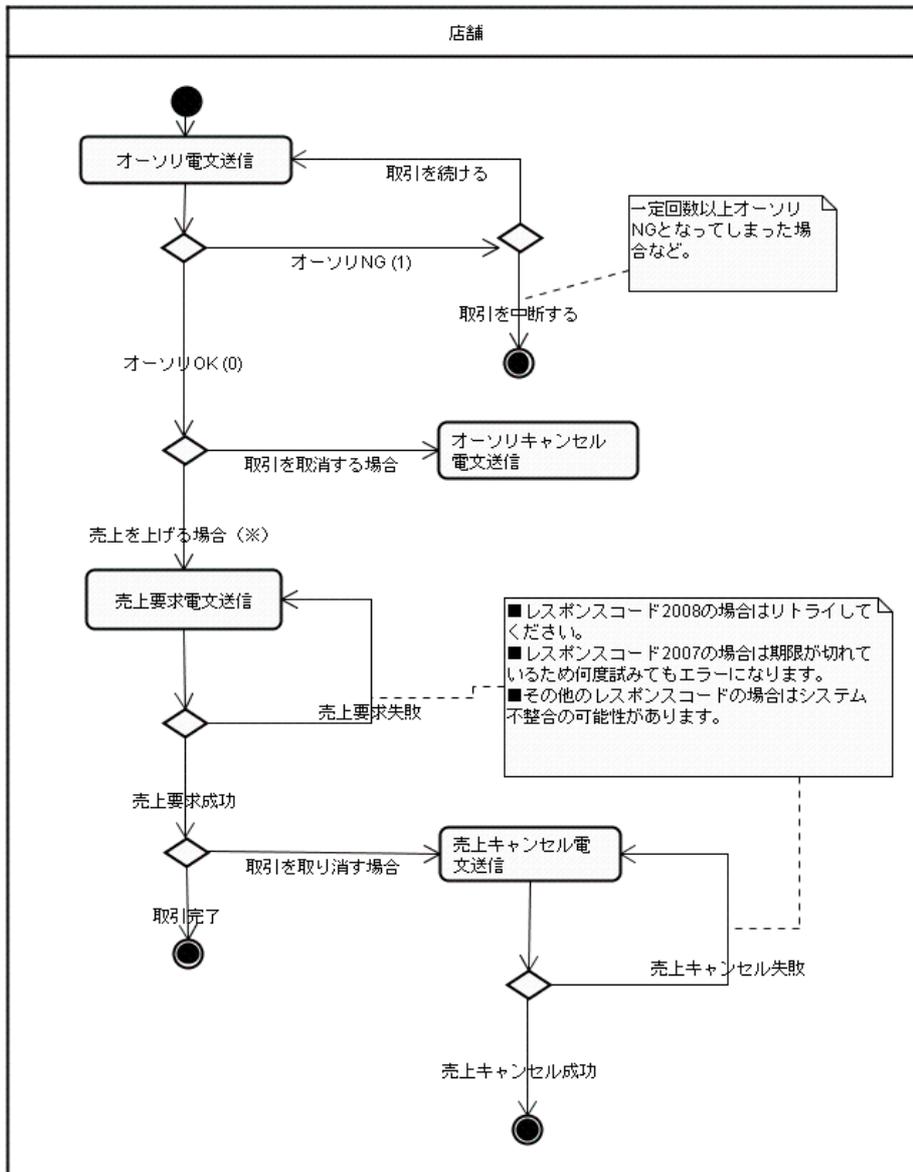
各章の説明を下表に示します。

章	題名	説明
1	通常処理フロー	通常決済の処理フロー図と、各処理について説明しています。カード決済を構築する場合、本フローに則ってシステム構築を行います。
2	3Dセキュア処理フロー	3Dセキュアを用いた処理フロー図と、各処理について説明しています。カード決済を構築する場合、本フローに則ってシステム構築を行います。また、3Dセキュアを導入するにあたっての注意事項もここに記述しています。
3	カードレスポンスコード毎の対応	カード決済の各要求電文(加盟店→PGT)に対する、ペイジェントからの応答電文中の「レスポンスコード」について、内容と対応を説明しています。3. 1、3. 2の異常が発生した場合は、レスポンスコードによって、加盟店様が対処方法を検討する必要があります。
4	各決済状態の説明	カード決済の各決済状態について、各状態の解説と、加盟店様での対応について説明します。加盟店様は、カード決済の異例ケースが発生した場合に、本資料を用いて、調査・対応を実施してください。
5	正確な状態遷移図	カード決済の決済状態の状態遷移図です。ペイジェントの内部資料となります。参考情報として、ご確認ください。
6	厳密な状態遷移表	カード決済の決済状態の状態遷移表です。ペイジェントの内部資料となります。参考情報として、ご確認ください。
7	カード決済での注意事項	カード決済で注意すべき事項を示します。

1. 通常処理フロー(3Dセキュアを利用しない)

1. 1. フロー図

カード決済で、3Dセキュアを利用しない場合の一般的な処理フローを下記に示します。



※一般的に売上は、取引が成立したタイミングで行います。通信販売の取引では、商品発送日・提供日とします。

1. 2. 処理フロー(3Dセキュアを利用しない場合)

カード決済で、3Dセキュアを利用しない場合の一般的な処理フローの説明を下記に示します。

処理フロー図の各アクティビティの内容を説明しています。

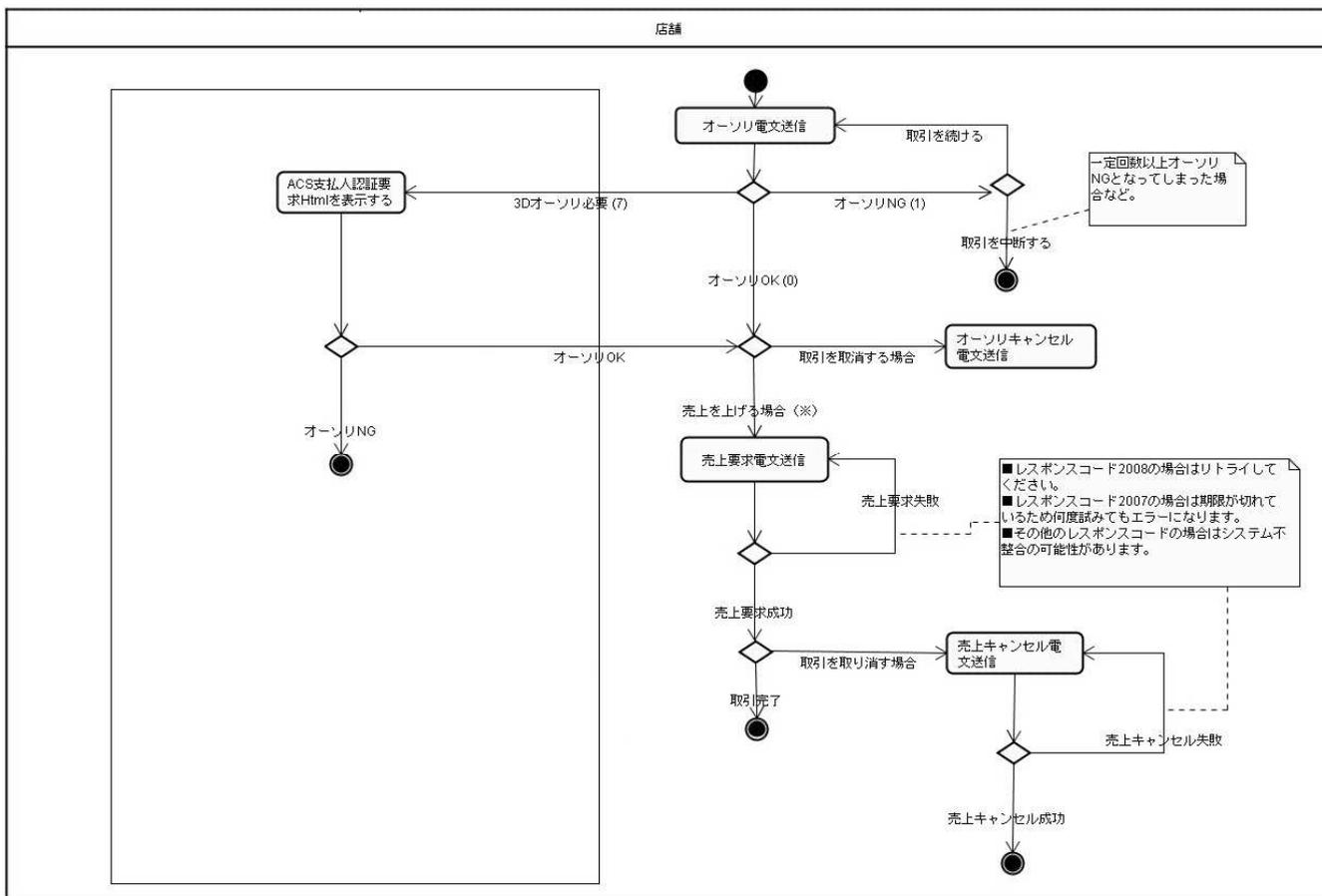
	方向	処理結果	加盟店様での対処
オーソリ電文送信	加盟店 → PGT	0:正常	特になし。
		1:異常	必要に応じて、カード利用者に情報再入力を促し、再度オーソリ電文を送信してください。
売上要求電文送信	加盟店 → PGT	0:正常	特になし。
		1:異常	<ul style="list-style-type: none"> ■レスポンスコード2008の場合は、リトライしてください。 ■レスポンスコード2007の場合は、期限が切れているため何度試みてもエラーになります。 ■その他のレスポンスコードの場合は、システム不整合の可能性が有る。

オーソリキャンセル電文送信	加盟店 → PGT	0:正常	特になし。
		1:異常	特になし。 ペイジェントにて、オーソリキャンセル処理を行います。
売上キャンセル電文送信	加盟店 → PGT	0:正常	特になし。
		1:異常	■レスポンスコード2008の場合は、リトライしてください。 ■レスポンスコード2007の場合は、期限が切れているため何度試みてもエラーになります。 ■その他のレスポンスコードの場合は、システム不整合の可能性が有る。

2. 3Dセキュア処理フロー

2.1. フロー図

カード決済で、3Dセキュアを利用する場合の一般的な処理フローを下記に示します。



※一般的に売上は、取引が成立したタイミングで行います。通信販売の取引では、商品発送日・提供日とします。

2.2. 処理フロー(3Dセキュアを利用する場合)

カード決済で、3Dセキュアを利用する場合の一般的な処理フローの説明を下記に示します。

処理フロー図の各アクティビティの内容を説明しています。

	方向	処理結果	店舗側での対処
オーソリ電文送信	加盟店 → PGT	0:正常	特になし。 3Dセキュアに対応していないカードでオーソリOKの場合、本処理結果が返ります。
		1:異常	必要に応じて、カード利用者に情報再入力を促し、再度オーソリ電文を送信してください。 3Dセキュアに対応していないカードでオーソリNGの場合、本処理結果が返ります。
		7:3Dオーソリ必要	3Dセキュアに対応しているカードでオーソリOKの場合、本処理結果が返ります。 応答電文中の「ACS支払人認証要求Html」をカード利用者に表示してください。 表示した後は、ページントからオーソリ完了通知の電文を受領するのを待ちます。
売上要求電文送信	加盟店 → PGT	通常フローと同様	通常フローと同様
オーソリキャンセル電文送信	加盟店 → PGT	通常フローと同様	通常フローと同様
売上キャンセル電文送信	加盟店 → PGT	通常フローと同様	通常フローと同様

3. カードレスポンスコード毎の対応ガイドライン

カード決済の各要求電文に対する応答電文中の「レスポンスコード」について、内容を説明します。
また、加盟店様での一般的な対応、カード利用者への表示文言を示します。

3. 1. オートソリ電文で発生しうるレスポンスコード、3Dセキュア実施後の要求電文

レスポンスコード	説明	加盟店様での対応	カード利用者に表示するエラーメッセージ例
2001	2002、2003以外の理由でオートソリが通らなかった場合のエラーです。 事故カードや限度額オーバー等の理由がありません。	カードでの取引を中断し、他の決済手段で取引を進めることを推奨します。 ただし、場合によっては2003と同等の対処でも構いません。 2003よりは注意が必要なエラーとなります。	◆再度入力を促す場合： カードの与信処理に失敗しました。カードの入力内容を見直してください。 ◆他の決済方法を薦める場合： カードの与信処理で問題が発生しました。別の決済方法を選択してください。
2002	カード会社のネットワークで何らかのシステムエラーが発生し、オートソリを実施できなかった場合のエラーです。	通常、カード利用者に再度カード情報の入力を促します。 頻発するようであれば、詳細なエラーコードを調査するなどし、必要であればペイジェントにお問い合わせください。	カード会社との通信で問題が発生しました。 再度支払い処理を実施してください。 何度も発生する場合は、時間を置いて試すか、お問い合わせください。
2003	利用者の入力ミスによりオートソリが通らなかった可能性が高い場合のエラーです。 分割回数に対応していない場合などに本レスポンスコードが返ります。	有効期限入力間違い等、比較的軽微な理由でオートソリが通らない状態なので、通常、カード利用者に再度カード情報の入力を促します。 一定回数を超過した場合に注意するなどの対処は必要です。	◆再度入力を促す場合： カードの与信処理に失敗しました。カードの入力内容を見直してください。 ◆他の決済方法を薦める場合： カードの与信処理で問題が発生しました。別の決済方法を選択してください。
2004	ステータス矛盾エラーです。 ご指定の決済の状態が、要求を受け付ける状態ではありません。	ペイジェントの決済状態を照会し、適切な電文を送信してください。 状態照会は電文、もしくはペイジェントオンラインで実施可能です。	システムに問題が発生しました。お問い合わせください。
2006	該当決済データがペイジェントに存在しません。	ご指定のデータがペイジェントにありません。 システムで問題がおきていないかどうかについて、ご確認ください。 (3Dセキュア実施後の要求電文、決済ID指定での再オートソリで発生します。)	システムに問題が発生しました。お問い合わせください。
2008	ペイジェントとカード会社間のネットワークでタイムアウトが発生した状態です。	2002と同様です。	2002と同様です。
2009	取引ID指定で(カード番号、有効期限)の指定なしにオートソリを実施するI/Fを利用する場合に、指定した取引IDを見つけることができなかった場合のエラーです。	ご指定の取引IDが存在するかどうかについて調査してください。	システムに問題が発生しました。お問い合わせください。

3. 2. 売上要求電文、オートソリキャンセル電文、売上キャンセル電文 で発生しうるレスポンスコード

レスポンスコード	説明	加盟店様での対応	カード利用者に表示するエラーメッセージ例
2001	電文内容に何らかの間違ひがあります。	システム仕様と間違ひがないか確認してください。	-
2002	カード会社のネットワークで何らかのシステムエラーが発生して処理ができなかった場合のエラーです。	リトライしてください。 頻発するようであれば、ステータス等をご確認の上、ペイジェントにお問い合わせください。	-
2004	ステータス矛盾エラーです。 ご指定の決済の状態が、要求を受け付ける状態ではありません。	ペイジェントの決済状態を照会し、適切な電文を送信してください。 状態照会は電文、もしくはペイジェントオンラインで実施可能です。	-
2005	取引IDが重複しており、ペイジェントで処理を継続できません。	取引IDを重複して採番していないか、ご確認ください。 決済IDを指定すれば確実に取引を進めることができます。	-
2006	該当決済データがペイジェントに存在しません。	ご指定のデータがペイジェントにありません。 システムの問題発生有無について、ご確認ください。	-
2007	オートソリ要求、売上要求から一定期間経過し、売上、売上キャンセルを実施することができない状態です。	売上電文で発生する場合： 取引を継続する場合は、再度オートソリ電文で与信枠を確保する必要があります。 売上キャンセル電文で発生する場合： 取引を取り消す場合には、個別に対応する必要があります。	-
2008	ペイジェントとカード会社間のネットワークでタイムアウトが発生した状態です。	2002と同様です。	2002と同様です。

4. カード決済の各決済状態の説明

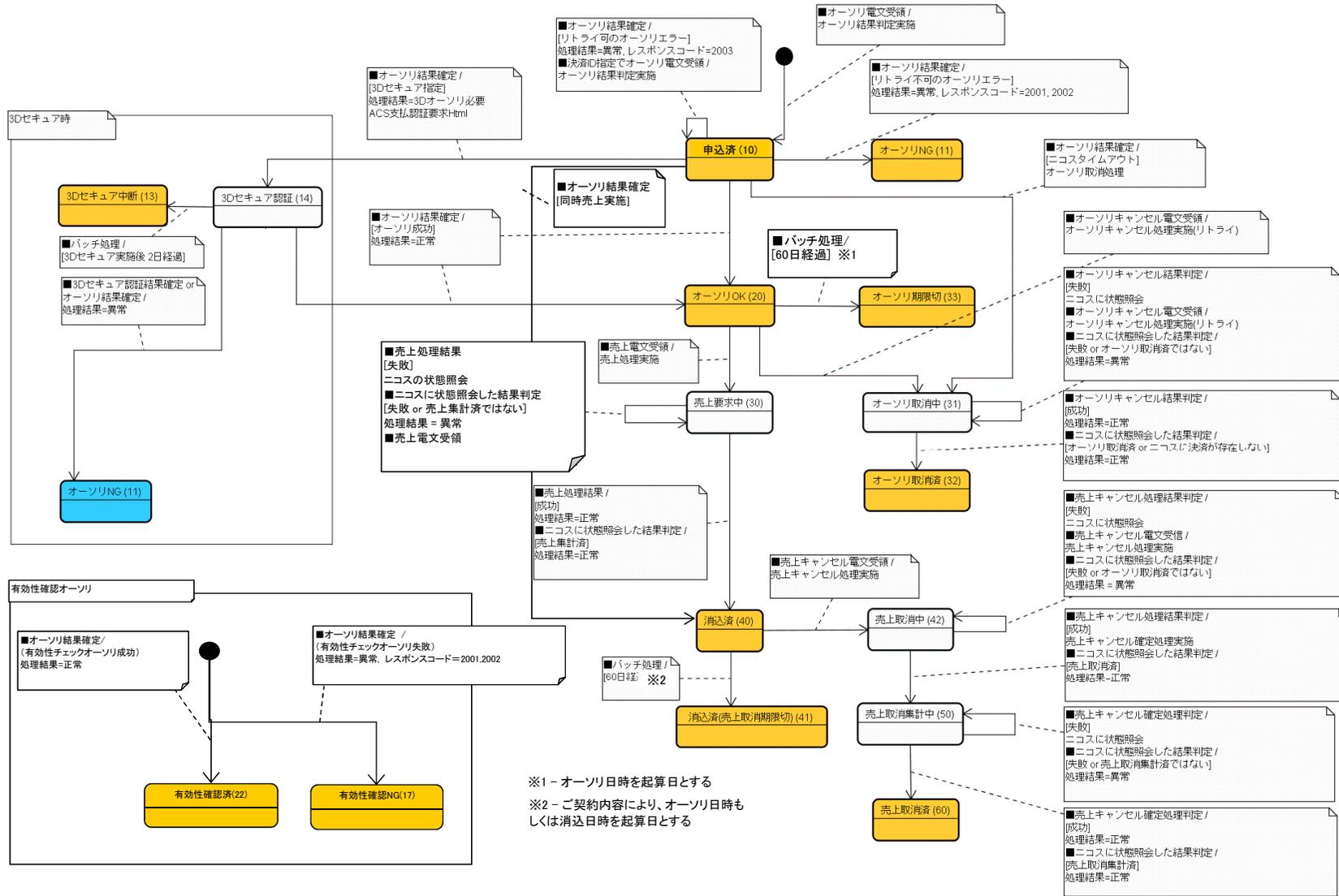
カード決済の各決済状態について、各状態の解説と、加盟店様での対応について説明します。

加盟店様は、カード決済の異例ケースが発生した場合に、本資料を用いて、調査・対応を実施してください。

状態	補足情報	説明	加盟店様での対応
初期状態		決済がまだ存在しない状態です。	特になし。
申込済 (10)		オーソリ要求電文を送信した結果、オーソリ判定結果が1(異常)かつ、レスポンスコードが2003の場合に本状態に移移します。 カード情報に軽微な不整合がある場合に、レスポンスコードが2003となります。	引き続き決済を継続する場合は、カード利用者に情報を再入力してもらい、再度オーソリ電文を送信してください。
オーソリNG (11)		オーソリ要求電文を送信した結果、オーソリ判定結果が1(異常)かつ、レスポンスコードが2003以外の場合に本状態に移移します。	引き続き決済を継続する場合は、カード利用者に情報を再入力してもらい、再度オーソリ電文を送信してください。
3Dセキュア中断 (13)	3Dセキュアのみ	3Dセキュア認証状態(14)で一定期間(2日経過)した時点で本状態に移移します。	特になし。
3Dセキュア認証 (14)	3Dセキュアのみ	オーソリ要求電文を送信した結果、オーソリ判定結果が7(3Dオーソリ必要)の場合に本状態に移移します。	オーソリ応答電文中の「ACS支払人認証要求Html」パラメータのHTMLを購入者に表示し、購入者が3D認証手続きを実行するのを待ちます。 カード利用者が3D認証手続きで認証処理を終えると、オーソリ要求時に指定した「3Dセキュア戻りURL」に対して、カード会社が「ACS応答」と「マーチャントデータ」をPOSTで通知します。(3Dセキュア実施後のカード会社からの応答電文。) 加盟店様は受け取った「ACS応答」と「マーチャントデータ」を、ページントに対して「3Dセキュア実施後の要求電文」に設定して送信します。 (それにより、ページントはオーソリ判定処理を実施し、OKかNGかを返却することになります。)
オーソリOK (20)		オーソリ要求電文を送信した結果、オーソリ判定結果が0(正常)の場合に本状態に移移します。	オーソリが通った状態なので、売上を上げるタイミングで、売上要求電文を送信してください。
売上要求中 (30)		売上要求電文を送信した結果、ページント側の処理で異常が発生した場合に本状態に移移します。 売上要求電文の処理結果は1(異常)となります。 基本的には発生しません。	再度、売上要求電文を送信してください。 売上を取り消したい場合でも、一度売上要求電文を送信し、「消込済」にした後で、売上キャンセル電文を送信してください。
オーソリ取消中 (31)	異例ステータス	オーソリキャンセル電文を送信した結果、ページント側の処理で異常が発生した場合に本状態に移移します。 オーソリキャンセル応答電文の処理結果は1(異常)となります。 基本的には発生しません。	特になし。 (ページント側でオーソリの取消処理を実施するため、加盟店様にて何かを要する必要はありません。)
オーソリ取消済 (32)		オーソリキャンセル電文を送信した結果、処理結果が0(正常)の場合に本状態に移移します。	特になし。
オーソリ期限切 (33)		オーソリOKの状態でも60日間経過すると、本状態に移移しオーソリ枠が無効になります。	特になし。 オーソリ期限切の状態になると、売上を上げることはできません。 カード利用者のオーソリ枠は、自動的に解除されます。 取引を継続したい場合は、再度オーソリ要求電文を送信し、オーソリ枠を取る必要があります。
消込済 (40)		売上要求電文を送信し、処理結果が0(正常)の場合、本状態に移移します。	特になし。
消込済(売上取消期限切) (41)		消込済の状態でも、ご契約内容により、オーソリ日時もしくは消込日時から60日を超過した場合に、本状態に移移します。 本状態になると、売上を取り消すことはできません。	この状態では、売上キャンセル処理を送信しても、処理結果は1(異常)となり、取り消すことはできません。 取引を取り消したい場合には、個別に運用する必要があります。 (例えば、加盟店様にて購入者の口座に返金する等)
売上取消中 (42)	異例ステータス	売上キャンセル電文を送信し、処理結果が1(異常)の場合、本状態か、売上取消集計中(50)に移移します。	再度、売上キャンセル電文を送信してください。
売上取消集計中 (50)	異例ステータス	売上キャンセル電文を送信し、処理結果が1(異常)の場合、本状態か、売上取消中(42)に移移します。	再度、売上キャンセル電文を送信してください。
売上取消済 (60)		売上キャンセル電文を送信し、処理結果が0(正常)の場合、本状態に移移します。	特になし。

5. 正確な状態遷移図

カード決済の決済状態の状態遷移図です。ペイジェントの内部資料となります。



6. 厳密な状態遷移表

カード決済カード決済の決済状態の状態遷移表です。ページメントの内部資料となります。
 カード決済において、店舗はページメント側の状態を意図することはあまりないが、想定していない動きをした場合など、問題の切り分け、対応の際に必要なことがあります。

StCode	初期状態	電文		電文		電文		電文		売上処理結果	ニコスへの状態照会結果	電文		売上キャンセル処理結果判定	ニコスに状態照会した結果判定	売上キャンセル確定処理判定	ニコスに状態照会した結果判定	バッチ処理
		オーソリ電文受領	決済ID指定でオーソリ電文受領	オーソリ結果確定	オーソリキャンセル電文受領	オーソリキャンセル結果判定	ニコスに状態照会した結果判定	3Dセキュア認証結果確定	売上電文受領			売上キャンセル電文受領	売上キャンセル電文受領					
●	初期状態	オーソリ結果判定実施 / 10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10	申込済 (10)	—	オーソリ結果判定実施 / 10	[オーソリ成功] 処理結果=正常 / 20 [3Dセキュア指定] 処理結果=正常 / 14 [同時売上実施] 処理結果=正常 / 40 [リトライ可のオーソリエラー] 処理結果=異常、レスポンスコード=2003 / 10 [リトライ不可のオーソリエラー] 処理結果=異常、レスポンスコード=2003以外 / 11	処理結果=異常、レスポンスコード=2004 / 10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	オーソリNG (11)	—	処理結果=異常、レスポンスコード=2001 / 11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
13	3Dセキュア中断 (13)	—	処理結果=異常、レスポンスコード=2001 / 13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
14	3Dセキュア認証 (14)	—	処理結果=異常、レスポンスコード=2001 / 14	[オーソリ成功] 処理結果=正常 / 20 [オーソリエラー] 処理結果=異常、レスポンスコード=2003以外 / 11	処理結果=異常、レスポンスコード=2004 / 14	—	—	[3Dセキュア失敗] 処理結果=異常 / 11 [3Dセキュア成功] オーソリ結果判定実施 / 14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	[3Dセキュア実施後2日経過] / 13
20	オーソリOK (20)	—	処理結果=異常、レスポンスコード=2001 / 20	—	オーソリキャンセル処理実施(リトライ) / 31	—	—	—	—	売上処理実施 / 30	—	—	—	—	—	—	—	[オーソリ日時から60日経過] / 33
30	売上要求中 (30)	—	処理結果=異常、レスポンスコード=2001 / 30	—	処理結果=異常、レスポンスコード=2004 / 30	—	—	—	—	売上処理実施 / 30	[成功] 処理結果=正常 / 40 [失敗] ニコスへの状態照会	[売上集計済] 処理結果=正常 / 40 [失敗 or 売上集計済ではない] 処理結果=異常 / 30	—	—	—	—	—	—
31	オーソリ取消中 (31)	—	処理結果=異常、レスポンスコード=2001 / 31	—	オーソリキャンセル処理実施(リトライ) / 31	[成功] 処理結果=正常 / 32 [失敗] ニコスに状態照会	[オーソリ取消済 or ニコスに決済が存在しない] 処理結果=正常 / 32 [失敗 or オーソリ取消済ではない] 処理結果=異常 / 31	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
32	オーソリ取消済 (32)	—	処理結果=異常、レスポンスコード=2001 / 32	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
33	オーソリ期限切 (33)	—	処理結果=異常、レスポンスコード=2001 / 33	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
40	消込済 (40)	—	処理結果=異常、レスポンスコード=2001 / 40	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	[ご契約内容により、オーソリ日時もしくは消込日時から60日経過] / 41
41	消込済(売上取消期限切) (41)	—	処理結果=異常、レスポンスコード=2001 / 41	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
42	売上取消中 (42)	—	処理結果=異常、レスポンスコード=2001 / 42	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

50	売上取消集計中 (50)	—	処理結果=異常、レスポンスコード=2001 / 50	—	処理結果=異常、レスポンスコード=2004 / 50	—	—	—	処理結果=異常、レスポンスコード=2004 / 50	—	—	売上キャンセル確定処理実施 / 50	—	—	[成功] 処理結果=正常 / 60	[売上取消集計済] 処理結果=正常 / 60	—
60	売上取消済 (60)	—	処理結果=異常、レスポンスコード=2001 / 60	—	処理結果=異常、レスポンスコード=2004 / 60	—	—	—	処理結果=異常、レスポンスコード=2004 / 60	—	—	処理結果=正常 / 60	—	—	[失敗] ニコスに状態照会 / 50	[失敗 or 売上取消集計済ではない] 処理結果=異常 / 50	—

■記述の凡例
[ガード条件] アクション / 遷移先状態

■色の凡例	通常起こりえる状態遷移
	異例ケースの状態遷移
	ステータス矛盾

7. カード決済での注意事項

制限事項などを下表に示します。

No.	制限事項	詳細
1	オーソリ期限切れについて	<p>オーソリ電文送信で、オーソリOKとなってから、一定期間経過するとオーソリ枠が無効になります。 無効になってから売上要求電文を送信しても、エラーとなります。</p> <p>該当の取引を継続する必要がある場合には、再度オーソリ電文を送信し、オーソリ枠を取得する必要があります。</p> <p>期限切れとなる期間:オーソリ日時より60日</p>
2	売上取消期限切れについて	<p>ご契約内容により、オーソリ日時もしくは消込日時から60日経過すると、売上取消電文を受け付けなくなります。 どうしても取引を取り消す場合でも、ペイジェントで取り消すことはできないため、加盟店様が利用者と直接やり取りし、返金する必要があります。</p>
3	海外カードの分割制限について	<p>海外カードでの決済は、即時の一括払いしか対応していません。 ボーナス払い、分割払いは対応していません。</p>
4	オーソリ電文がタイムアウトした場合の留意事項	<p>タイムアウトが発生しても、ペイジェント側でオーソリ処理が成功している場合があります。 カードホルダーのオーソリ枠を占有してしまう可能性があるため、不要であれば、オーソリ取消処理を行ってください。</p>